

仲町小学校だより

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 8-18-4 Tel048-831-4781 Fax048-835-1355



メールアドレス e-mail : nakacho-e@saitama-city.ed.jp

ホームページアドレス <http://nakacho-e.saitama-city.ed.jp/>

時を守る

校長 長谷場 明博

緑が美しく爽やかな季節になりました。

5月7日は、仲町小学校が開校74年目となる開校記念日です。

小さな時の積み重ねが74年という長い年月となり、仲町小の素晴らしい伝統を築いてきたのだと思うと改めて、時の重さを感じます。校長室には、22人の歴代校長の写真が掲示してあり、「しっかりやっているか、仲町小を頼むぞ」と言われている気がして、身が引き締まります。

さて、令和7年度から「年間授業日数205日以上」と定められていた「さいたま市小・中学校管理規則」の一部が改正され、「205日」という制限がなくなりました。

本校では、年間授業日数を202日とし、令和7年度の教育課程を進めています。

今、教育の量から質への転換が求められています。その教育の質の向上の「鍵」を握るのが「カリキュラム・マネジメント」です。本校では、社会に開かれた教育課程の理念の実現に向けて、学校教育に係る様々な取組を、教育課程を中心に据えながら、組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていきます。

これまで以上に、1時間の授業に重みがあり、大切にする必要があります。本校では、教科書をただ順番に教えるのではなく、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指すために、ICTを効果的に活用し、日々の授業の充実に努めていきます。また、教科担任制や少人数指導、スクールアシスタントの配置を効果的に行うことできめ細かな指導を行っていきます。

私は、年度初めに全教職員に「時を守る」ことについて、登下校時刻の遵守や授業の初めと終わり、休み時間の確保など私たち教師が子ども達の範となるよう話をしました。私たち学校にとって、最も大切なことは、日々の授業です。「一球入魂」ではなく、「一時間入魂」で質の高い授業を行いますので、「時を守る」ことについては、保護者や地域の方もぜひ御理解と御協力をお願いします。

ゴールデンウィークが終わると、いわゆる「5月病」の季節でもあります。学校では、子どもたちの心と体のSOSのサインを見逃さないようにするとともに命を大切にする教育を行います。後半には、個人面談もありますので、心配なことがありましたら、担任まで御相談ください。

今月もよろしくお願いいたします。